

地球観測プラットフォーム



AxelGlobe

サービスカタログ

2026年に
7機を打ち上げ予定

詳しくは8-9ページをご覧ください

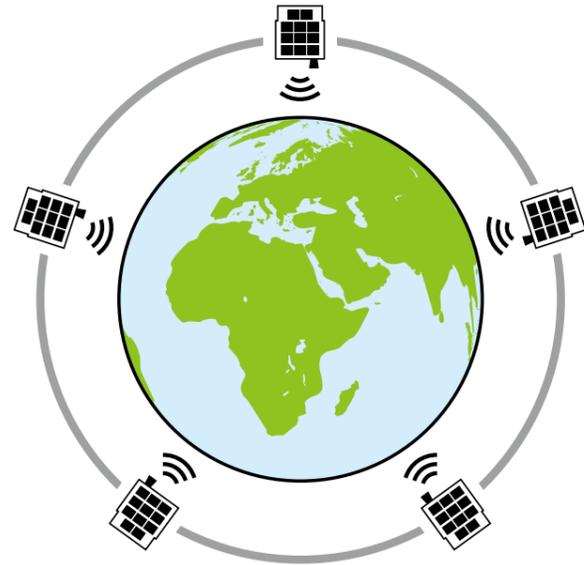
AXELSPACE



宇宙からビジネスの未来を拓く
衛星データソリューション

What is AxelGlobe?

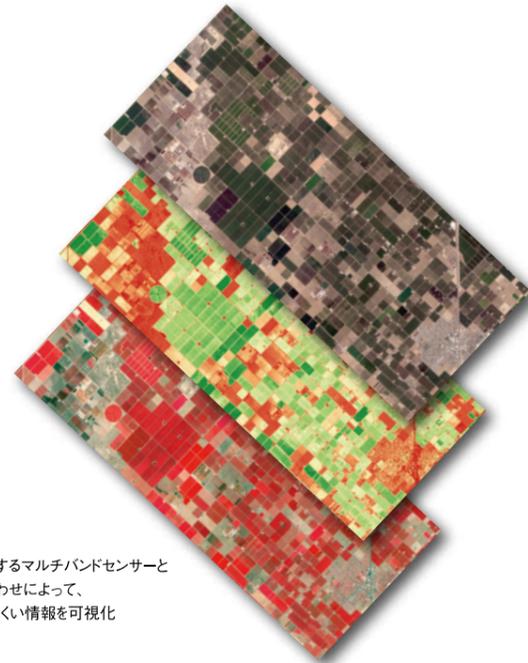
AxelGlobeとは?



5機のGRUS-1衛星からなる
コンステレーションが、迅速にデータを提供

任意の地球観測から ビジネスインサイトを提供

AxelGlobeは、アクセルスペースが運用する衛星
コンステレーションによる衛星データを用いて、
様々な産業分野におけるビジネス課題の解決と、
新たな価値や市場の創造に貢献します。
地球観測の地域や頻度は任意で指定できるため、
過去に撮影したアーカイブデータだけでなく、お客
様が本当に必要とする衛星データを得られます。
地理的な制約を受けることなく地球上のあらゆる
場所を観測できるほか、AI解析によって地上から
は把握しにくい質的・量的な変化を直感的に捉え
られます。



GRUS-1が搭載するマルチバンドセンサーと
AI分析の組み合わせによって、
地上からは捉えにくい情報を可視化



鈴木 麗子
セールス & マーケティンググループ
セールスユニット
ユニットリーダー

変化の時代の確かな判断を支える

AxelGlobe の高頻度な観測と高品質な衛星データは、地上からは捉えにくい「今」と「ファクト」を宇宙から映し出します。
機会やリスクの可視化を通じて、農業・防災・地図更新をはじめとする多様な分野での意思決定に貢献し、多くのユーザーに成果への直結を実感いただいています。



地球観測衛星 GRUS-1

アクセルスペースが運用する100kg級の小型衛星です。
2つの光学望遠鏡を搭載し、広い観測幅と高解像度を両立。パナクロマティック、RGB、レッドエッジ、近赤外バンドによって、植生の状態や洪水による浸水範囲など、可視光のみでは捉えにくい情報を可視化します。

GRUS-1 主な仕様

衛星数	5機	
衛星高度	585 km, 太陽同期準回帰軌道	
赤道通過時刻	10:40 - 11:00 (地方時)	
スペクトルバンド	名称	波長帯
	パナクロマティック	450 - 900 nm
	青	450 - 505 nm
	緑	515 - 585 nm
	赤	620 - 685 nm
	レッドエッジ	705 - 745 nm
	近赤外	770 - 900 nm
地上分解能 (直下撮影時)	パナクロマティック: 2.5 m マルチスペクトル: 5.0 m	
撮影幅 (直下撮影時)	55 km	
最長撮影距離	1,000 km	
センサービット深度	12ビット	



仁井田 麻理
ミッションパイロットグループ
ミッションPM SE ユニット
ユニットリーダー
GRUS-3 プロジェクトマネージャー

衛星のすべてを知る当社ならではの地球観測サービス

2026年、GRUS コンステレーションに7機のGRUS-3が加わる予定です。これにより観測頻度と画像センサー性能はさらに向上し、観測バンドの追加によって活用の幅も拡大します。衛星の製造開発、軌道上運用からデータ提供までを一貫して手がけた技術力で、さらに使いやすい地球観測サービスを実現します。

AxelGlobeとは?

ユースケース

AxelGlobeは、70社以上のパートナーを通じて30カ国以上に提供されています。

例えば農業では、GRUS-1の撮影画像からNDVI(植生指数)を算出して色分け表示することにより、農耕地の作物の活

性度(健康状態)を可視化できます。

また災害監視では、地理的な制約を受けることなく広域を観測できる衛星の特性を生かして、人の立ち入りが困難な危険地域でも、被災範囲・状況を迅速に把握できます。

洪水災害の状況把握

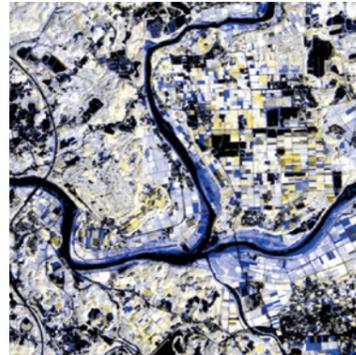
発災前の衛星データ



発災後の衛星データ

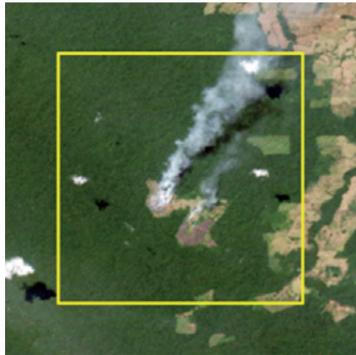


浸水可能性エリア(青色)を可視化

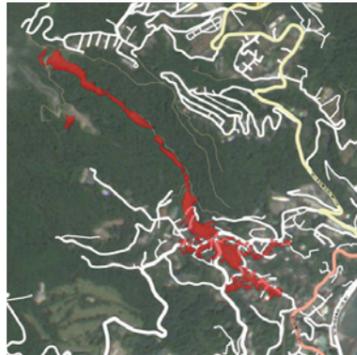


様々な分野での活用

異常検知



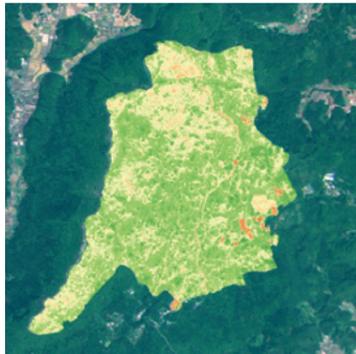
被災状況の把握



遠隔地の定期監視



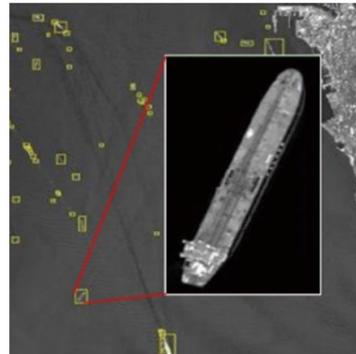
植生管理



土地管理

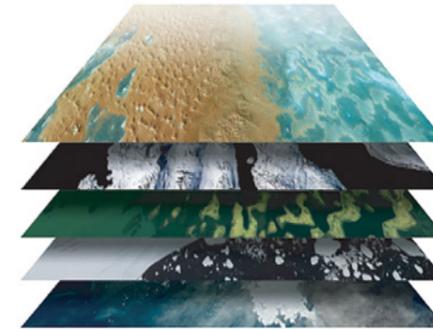


海上監視



AxelGlobeが 選ばれる理由

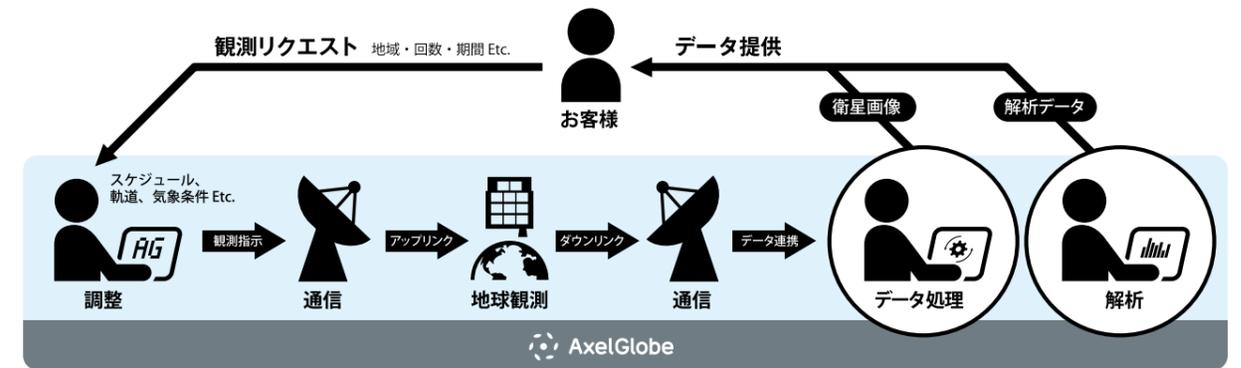
1 柔軟なソリューションと対応力



AxelGlobeの大きな特長のひとつは、その柔軟性にあります。地球上のあらゆる場所を対象に、広域観測、定期的な監視、変化や異常の検知など、お客様のニーズに応じた観測データを提供します。また、衛星の開発・運用で培った知見は、より幅広い衛星利用やお客様のサービス開発を可能にし、衛星データに留まらない価値を提供します。

2 迅速な地球観測とデータ提供

衛星コンステレーションとのシームレスな連携によって、リクエストから最短3時間での観測を実現。いち早く衛星データをお届けします。



3 ブラウザ上での簡単操作



衛星データの参照や検索、絞り込み、ダウンロードの要求等は、全てWebプラットフォーム上での簡単な操作で行えます。

AxelGlobeのWebプラットフォームをお試しください

無料アカウントでは、GRUS衛星画像の限定セットをご利用いただけます。

AxelGlobe 2.0 for free:
<https://www.axelglobe.com/ja/signup>



次世代地球観測衛星

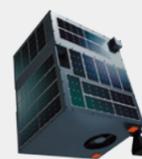
GRUS-3

2026年に 7機を打ち上げ予定

高頻度・広範囲な観測を実現

GRUS-3は、次世代の地球観測衛星です。
7機のGRUS-3が、アクセルスペースの運用するコンステレーションに加わることで、さらに高頻度・広範囲な観測と、迅速な衛星

データの提供が可能となります。
新たに搭載されるコースタルブルー・バンドは、二酸化炭素を固定する水中の藻場や、沿岸部の海底地形の把握などに活用できます。



GRUS-3

1日あたりの撮影能力

広範囲（日本の面積の約6倍）

最大 **2,300,000 km²**

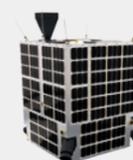
*7機の合計

同一地点の撮影頻度

高頻度

1日

*撮影エリアが北緯25度以上の場合



GRUS-1

1日あたりの撮影能力

最大 **750,000 km²**

*5機の合計

同一地点の撮影頻度

2-3日

GRUS-1とGRUS-3*の画像比較

地球観測性能の向上は、より高度なビジネスインサイトの提供を可能にします。

GRUS-1



GRUS-3



*上記のGRUS-3の画像は、NAIP / USDAの画像を用いたシミュレーションです

GRUS-3 主な仕様

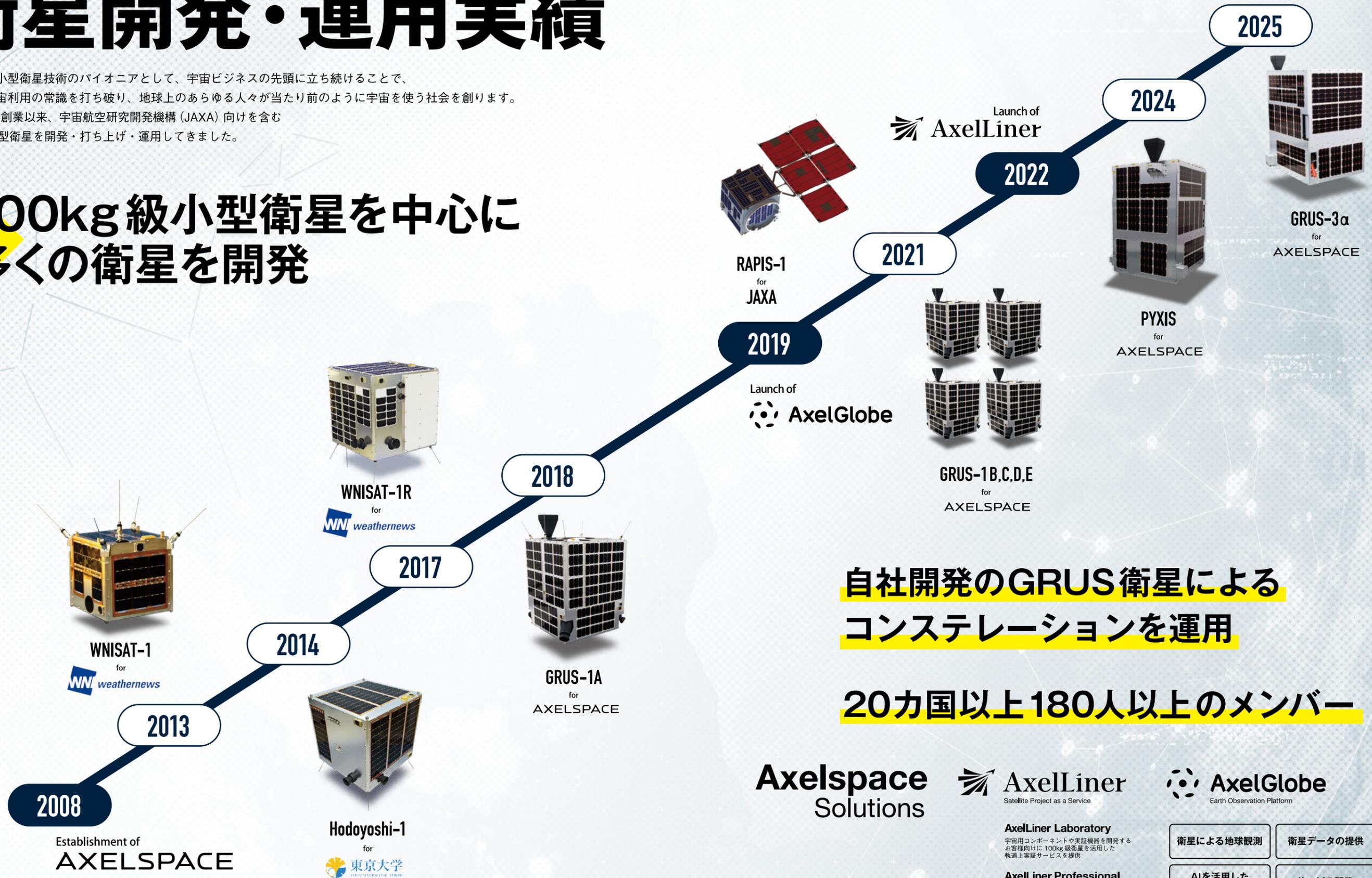
地上分解能	2.2m
運用軌道	高度 585 km (太陽同期軌道)
観測幅	28.3 km
最長観測距離	1,356 km
観測バンド	パナクロマティック(白黒)、コースタルブルー、青、緑、赤、レッドエッジ、近赤外
質量	約150 kg
寸法	幅96cm、奥行78cm、高さ126cm

*上記は予定されている仕様となります

アクセルスペースの 衛星開発・運用実績

私たちは小型衛星技術のパイオニアとして、宇宙ビジネスの先頭に立ち続けることで、従来の宇宙利用の常識を打ち破り、地球上のあらゆる人々が当たり前のように宇宙を使う社会を創ります。2008年の創業以来、宇宙航空研究開発機構（JAXA）向けを含む10機の小型衛星を開発・打ち上げ・運用してきました。

100kg級小型衛星を中心に
多くの衛星を開発



自社開発のGRUS衛星による
コンステレーションを運用

20カ国以上180人以上のメンバー

Axelspace
Solutions

AxelLiner
Satellite Project as a Service

AxelGlobe
Earth Observation Platform

AxelLiner Laboratory
宇宙用コンポーネントや実証機器を開発する
お客様向けに100kg級衛星を活用した
軌道上実証サービスを提供

AxelLiner Professional
宇宙や衛星を活用したサービスをはじめたい
お客様向けに衛星プロジェクトをワンストップで提供

衛星による地球観測

衛星データの提供

AIを活用した
データ解析

サービス開発

AXELSPACE

株式会社アクセルスペース

Axelspace Corporation

設立：2008年8月8日

代表取締役 / CEO：中村 友哉

本社所在地：

〒103-0023

東京都中央区日本橋本町三丁目3番3号

Clip ニホンバシビル

<https://www.axelspace.com/ja/>

AxelGlobeについての
詳しい情報はこちら



お問い合わせ：sales@axelspace.com